

第62回北九州市民スポーツ大会 壮年ソフトボール大会要項

- 1 趣 旨 市民皆スポーツを実践するために、日ごろ運動の機会が少ない壮年層によるソフトボール大会を実施することにより、健康の増進と地域相互の親睦、交流を図ることを目的とする。
- 2 主 催 北九州市・北九州市教育委員会・(公財)北九州市スポーツ協会・特定非営利活動法人北九州市レクリエーション協会
- 3 後 援 朝日新聞社・毎日新聞社・読売新聞西部本社・西日本新聞社・
- 4 協 賛 朝日新聞社・毎日新聞社・西日本新聞社
- 5 主 管 北九州市民スポーツ大会実行委員会・北九州市ソフトボール協会
- 6 日 時 令和6年10月20日(日) ※雨天の場合、10月27日(日)に延期
① 受 付：午前8時20分まで
*受付時間に遅れたチームは、没収試合とする。
② 開会式：なし
- 7 会 場 ひびきコスモス運動場(順延の場合も同運動場)
- 8 参 加 料 1チーム：5,000円
※スポーツ傷害保険料を含む、なお参加料は当日会場にて徴収。
- 9 参加資格 同一区内に居住する40歳以上(昭和59年10月20日以前に出生)の男子で編成されたチーム(各区の予選等において、出場資格を得たチーム。)
出場資格に違反した選手の出場が発覚した場合、当該試合は没収試合とし、違反のあったチームは、翌年度の出場を認めない。
なお、監督には年齢制限はないが、監督が選手として出場する場合には、40歳以上であること。また、参加申込書の選手欄にも記載すること。
- 10 チーム編成 1チーム、監督・選手合わせて20名以内とする。
大会当日の受付時まで選手の変更を認める。
- 11 区別出場チーム

門 司	小倉北	小倉南	若 松	八幡東	八幡西	戸 畑	合 計
2	2	3	2	2	3	2	16

なお、区別出場チーム数で欠場がある場合は、補充することもある。

- 1.2 競技規則 (1) 2024年オフィシャル・ソフトボールルールに準じて、本大会要項にて行う。
- (2) ゲームは、7回戦又は70分間とし、65分を超えて新しいイニングに入らない。
- (3) 7回を終了、または70分終了時に同点の場合は、場合は、抽選により決する。ただし、決勝戦は、タイブレークを1回行い、なお同点の時は抽選とする。
- (4) コールドゲームは、5回以降7点差とする。
- (5) 試合球は3号、使用バットは3号とする。
- (6) 詳細は別添「第62回北九州市民スポーツ大会 壮年ソフトボール大会競技規則」を参照。
- 1.3 競技方法 Aブロック、Bブロックごとのトーナメント方式とする。
全体の決勝戦は行わず、Aブロック、Bブロックごとの優勝とする。
- 1.4 申込方法 令和6年10月8日（水）までに、北九州市ソフトボール協会に参加申込書を提出する。
- 1.5 表彰 ブロックごとに、優勝、準優勝の表彰を行う。
- 1.6 抽選 北九州市ソフトボール協会において代理抽選を行います。
- 1.7 その他 (1) 雨天中止の決定は、午前7時30分に大会会場において決定するので、各チームの代表1名は、必ず午前7時30分までに大会会場に集合すること。
- (2) 収納した参加料（スポーツ傷害保険料含む）は、返還しない。
- (3) 本大会中における事故については、応急措置のみとする。
- (4) 車来場する場合は、できるだけ乗り合わせることを。
- (5) 新型コロナウイルス感染症対策について
- (1) 参加者（次のような症状がある選手は出場を控える）
- ・発熱をしている者。
 - ・強い倦怠感、息苦しさ（咳・喘鳴等）等がある者。
 - ・その他の感染が疑われる症状を有する者。

【問い合わせ先】

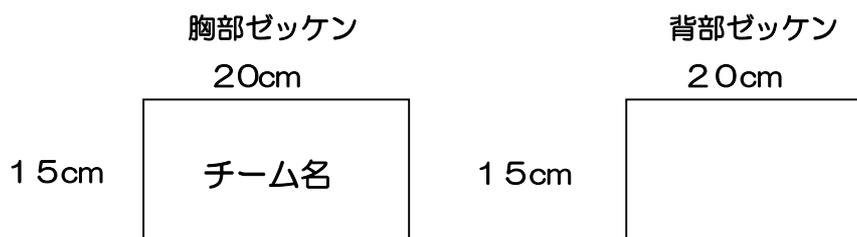
〒807-0855 北九州市八幡西区松寿山3-9-10

北九州市ソフトボール協会 事務局：遠藤

TEL・FAX 603-3032

第62回北九州市民スポーツ大会 壮年ソフトボール大会競技規則

- 1 ベンチは、組み合わせ番号の若いチームを一塁側とする。
- 2 先攻・後攻は、試合前に審判のトスにより決定する。この時、打順表（メンバー表）を提出する。
- 3 試合中にベンチに入れる人数は、登録された監督、選手合わせて20名以内及びチーム代表者とする。
- 4 「試合準備」の合図でベンチ前に集まり、その場で試合開始前の挨拶をする。
審判員が試合開始の号令をかけた時点で集合できないチームは、棄権とみなす。
- 5 試合前のノックはしない。
- 6 ルールは、2024年オフィシャルソフトボールルールに準じて行う。
- 7 DP・DEFO制及びリエントリールール（再出場）を採用する。
- 8 ゲームは、7回戦又は70分間とし、65分を超えて新しいイニングに入らない。
なお、7回又は70分終了時に同点の場合は、抽選とする。
ただし、決勝戦は、タイブレークを1回行い、なお同点の時は抽選とする。
- 9 5回以降7点差の場合は、コールドゲームとする。
- 10 試合方法は、Aブロック・Bブロックに分け、トーナメント戦で行う。
- 11 試合球は検定球3号、使用バットは3号とする。
- 12 金属スパイクの使用は、禁止する。
- 13 捕手は、スロートガード付きマスク、ボディプロテクター及びレガースを着用する。
- 14 打者・走者・次打者・捕手は、ヘルメットを着用する。
- 15 服装はできるだけ統一し、帽子は必ず着用する。
- 16 出場者は、全員ゼッケンをつける。
※ 統一したユニフォームに背番号がついていれば、そのままよい。
なお、監督は30番、主将は10番の背番号とする。
- 17 審判は、球審、一塁・三塁塁審とも公認審判員とする。
- 18 抗議権は、監督のみとする。
- 19 表彰は、各ブロックの優勝、準優勝とする。
- 20 本大会における事故については、応急処置のみとする。
- 21 悪天候等により、試合運営を変更する場合がある。
※雨天中止の決定は、午前7時30分に大会会場において決定するので、各チームの代表1名は、必ず午前7時30分までに大会会場に集合すること。
※ 当初から中止する場合は、午前7時以降に本部から各チームの代表者に連絡する。



◆優勝チームは、次年度に優勝カップを返還のこと。

第62回北九州市民スポーツ大会 壮年ソフトボール大会参加申込書

区		代 表 者	氏 名		
チーム名			住 所		
			電話番号		
No.	構成	氏 名	背番号	住 所	生年月日
1	監督				
2	主将				
3	選手				
4	選手				
5	選手				
6	選手				
7	選手				
8	選手				
9	選手				
10	選手				
11	選手				
12	選手				
13	選手				
14	選手				
15	選手				
16	選手				
17	選手				
18	選手				
19	選手				
20	選手				

- ※ 同一区内に居住する40歳以上（昭和59年10月20日以前に出生）の男子であること。
- ※ 選手として出場しない監督については、年齢制限はありません。
- ※ 監督が選手として出場する場合には、選手欄にも記載ください。